

株式会社 J ストリーム

平成19年3月期（第10期）
第3四半期決算説明会

平成19年2月9日

小幅ではあるが四半期毎の売上成長を維持。利益面も順調。

◆ **売上高 2,614百万円（前年比+40.3%）**

◆ **経常利益 180百万円（前年比+105.7%）**

投資有価証券評価損 30百万円計上(2月2日発表済)

◆ **セグメント別概況**

第3四半期：

オンデマンド：順調(企業・スポーツ等イベント配信)

制作：大型の案件が比較的少ない

モバイル：iチャンネル、プロモーション用途の利用などが好調

バランスシート（連結）

（単位：千円）

		18年12月末	主な変動要因
資産の部	流動資産	2,902,052	
	固定資産	720,419	
	有形固定資産	164,653	
	無形固定資産	250,544	
	投資その他の資産	305,221	
資産合計		3,622,472	
負債の部	流動負債	427,118	
純資産の部	株主資本	資本金	2,182,379
		資本剰余金	1,430,642
		利益剰余金	△486,188
	少数株主持分	68,520	
	純資産合計	3,195,354	
負債・純資産合計		3,622,472	

		18年3月末	17年12月末
資産の部	流動資産	2,814,525	2,985,129
	固定資産	742,949	450,373
	有形固定資産	158,588	164,828
	無形固定資産	238,686	224,244
	投資その他の資産	345,674	61,300
資産合計		3,557,474	3,435,502
負債の部	流動負債	479,090	401,520
少数株主持分	少数株主持分	67,426	63,429
資本の部	資本金	2,169,223	2,166,447
	資本剰余金	1,417,485	1,414,709
	利益剰余金	△575,751	△610,604
負債・少数株主持分及び資本合計		3,557,474	3,435,502

▶ オフィス増床を行った影響、営業ベースでの未払金減少以外大きな変動はない 3

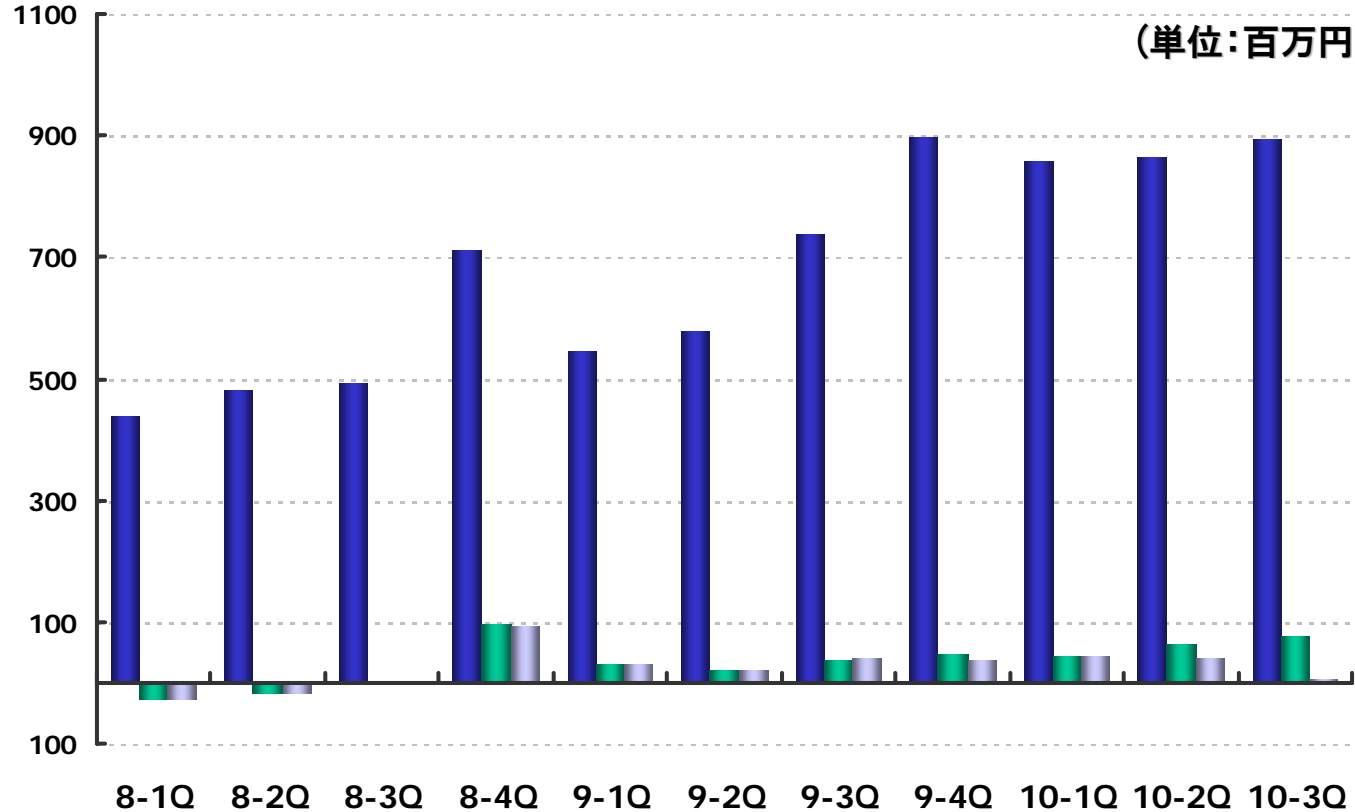
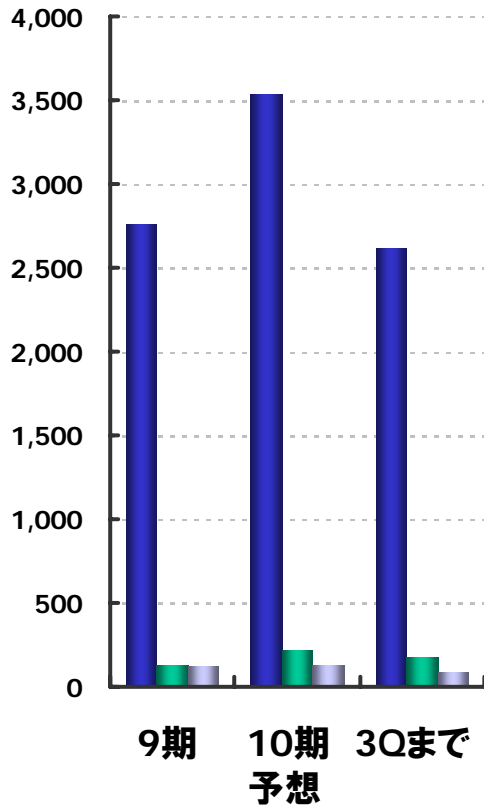
(単位:千円)

	18年4月～12月 (連結) A		18年4月～12月 (個別)		17年4月～12月 (連結) B		増減比 (A:B)
売上高	2,614,642	(100%)	2,403,782	(100%)	1,863,552	(100%)	(+40.3%)
売上原価	1,531,768	(58.6%)	1,436,057	(59.7%)	1,115,559	(59.9%)	(+37.3%)
売上総利益	1,082,873	(41.4%)	967,724	(40.3%)	747,992	(40.1%)	(+44.8%)
販売費及び 一般管理費	879,881	(33.6%)	783,067	(32.6%)	674,946	(36.2%)	(+30.4%)
営業利益	202,992	(7.8%)	184,656	(7.7%)	73,046	(3.9%)	(+177.9%)
経常利益	180,294	(6.9%)	215,626	(9.0%)	87,667	(4.7%)	(+105.7%)
税金等調整前第3四 半期(当期)純利益	149,855	(5.7%)	185,140	(7.7%)	88,424	(4.7%)	(+69.5%)
第3四半期(当期) 純利益	89,563	(3.4%)	128,646	(5.4%)	88,603	(4.7%)	(+1.1%)

 前期対比売上高40%増。再建進行中のクロスコ株式会社の持分法投資損失の影響が大きい(37百万円)が、想定範囲。

四半期別利益推移（連結）

（単位：百万円）



売上高	2,761	3,540	2,614 (73.9%)
経常利益	135	220	180 (82.0%)
経常利益率	4.9%	5.8%	
純利益	123	130	89 (68.9%)

	437.6	481.1	490.2	712.5	546	578.5	739	898	856.4	863.9	894.1
	△26.0	△17.7	1.3	95.8	30.8	19.3	37.4	47.5	41.8	62.7	75.6
	△5.9%	△3.7%	0.3%	13.4%	5.6%	3.3%	5.1%	5.3%	4.9%	7.3%	8.5%
	△26.5	△18.2	1.2	93.2	30.5	18.9	39.1	34.8	42.5	39.2	7.7

()は進捗率



売上の増加傾向は堅持。第1四半期に大型案件があったため年度内の伸び率は前年比低下している。

売上原価 構成比率（連結）

※18年12月までの構成比率順 単位:千円

	18年4月～12月		17年4月～12月		第9期 (17年4月～18年3月)	
	金額	比率	金額	比率	金額	比率
外注費	507,751	(33.1%)	375,533	(33.7%)	641,588	(38.4%)
労務費	313,670	(20.5%)	182,735	(16.4%)	271,840	(16.3%)
通信費	235,851	(15.4%)	195,528	(17.5%)	270,187	(16.2%)
ロイヤリティ	151,431	(9.9%)	51,723	(4.6%)	73,635	(4.4%)
業務委託手数料	147,389	(9.6%)	137,259	(12.3%)	186,325	(11.2%)
賃借料	60,354	(3.9%)	57,698	(5.2%)	78,781	(4.7%)
保守料	51,077	(3.3%)	48,876	(4.4%)	64,360	(3.9%)
ソフトウェア償却	46,171	(3.0%)	35,947	(3.2%)	51,608	(3.1%)
減価償却費	42,428	(2.8%)	35,024	(3.1%)	52,208	(3.1%)
地代家賃	29,224	(1.9%)	22,884	(2.1%)	30,402	(1.8%)
その他及び他勘定振替	△46,542	(△3.5%)	△27,648	(△2.5%)	△49,411	(△3.0%)
売上原価合計	1,531,768		1,115,559		1,671,523	




3Qにおいて制作売上が低くなった(中小規模のものが多かった)ため外注比率が半期まで(34.9%)対比改善。制作人員の増加に伴い労務費は高くなっている。コンテンツ配信や映像フォーマット利用のためのロイヤリティ支払(Flashが中心)は引き続き増加傾向。

販売費及び一般管理費主要項目（連結）

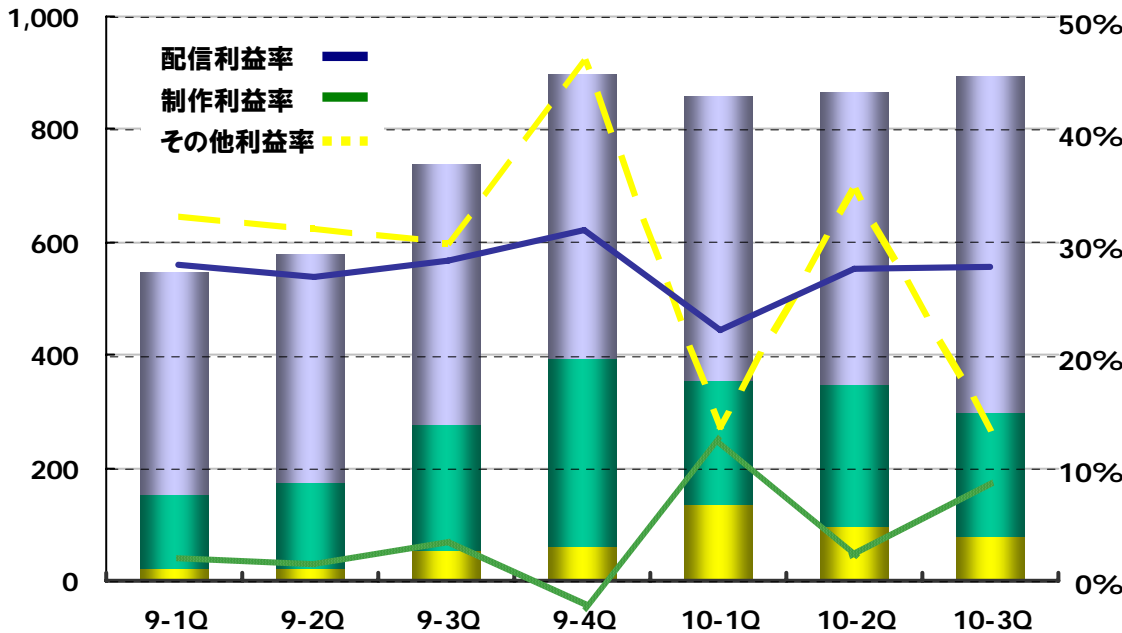
※18年12月までの構成比率順 単位:千円

	18年4月～12月		17年4月～12月		第9期 (17年4月～18年3月)		備考
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率	
人件費	465,348	(52.9%)	373,377	(55.3%)	515,169	(52.8%)	
販売促進費・ 広告宣伝費	67,604	(7.7%)	41,539	(6.2%)	83,483	(8.6%)	
販売支援費	47,622	(5.4%)	25,805	(4.6%)	36,794	(3.8%)	
地代家賃	39,546	(4.5%)	26,357	(3.9%)	36,015	(3.7%)	
株式関係費	27,602	(3.1%)	30,861	(4.0%)	35,278	(3.6%)	
研究開発費	24,388	(2.8%)	27,227	(4.0%)	53,250	(5.5%)	
求人費	19,993	(2.3%)	20,899	(3.1%)	33,861	(3.5%)	
その他 (雑費、旅費交通費、支払手 数料、賃借料等)	187,778	(21.3%)	128,881	(19.1%)	181,331	(18.6%)	
販売費及び一般 管理費 合計	879,881		674,946		975,181		


**増床により地代家賃が増加した以外、販売費及び一般管理費に大きな変化はない。
第4四半期は販促により力を入れる予定**

連結セグメント売上／利益状況

(単位:百万円)



- ◆ サイト企画制作(単発、利益率低め)などを行うことにより受注を行い、それによって配信売上(長期安定的、利益率高め)を増やす図式は不変。
- ◆ 3Qにおける制作売上げの低下は、件数の低下というよりウェブ制作の大型案件が少なかったことが影響(一時的)。
- ◆ 制作売上が低くなったため、全社での利益率は半期決算対比改善(7.1% → 7.8%)

18年4月～12月 連結セグメント／費用／利益

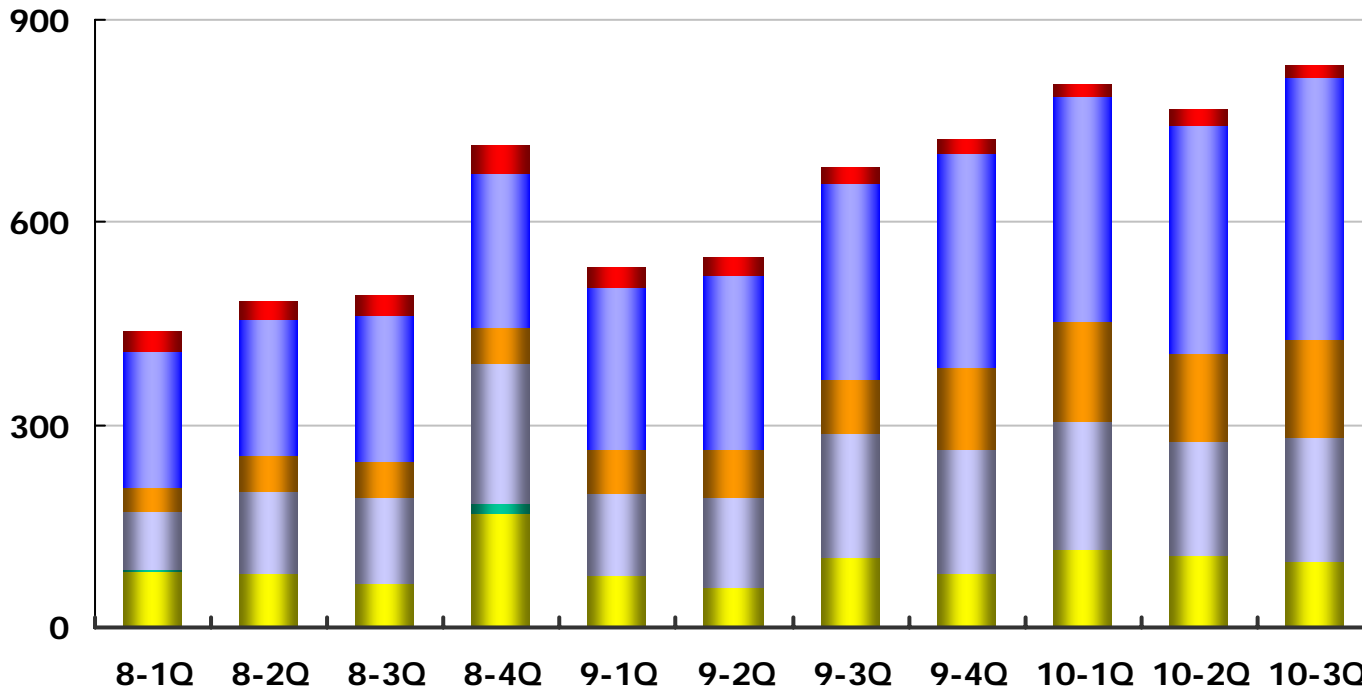
	売上高	営業費用	営業利益
配信	1,617	1,195	422
制作	685	635	51
その他	310	248	62
	2,614		

配信	393	405	461	505	503	518	596
制作	131	153	226	331	217	250	219
その他	23	20	52	60	135	97	78
合計	546	579	739	897	856	865	894

※セグメント間の振替や消去分を含む詳細は概況p.16をご参照ください。 8

商品別売上推移(個別)

(単位:百万円)



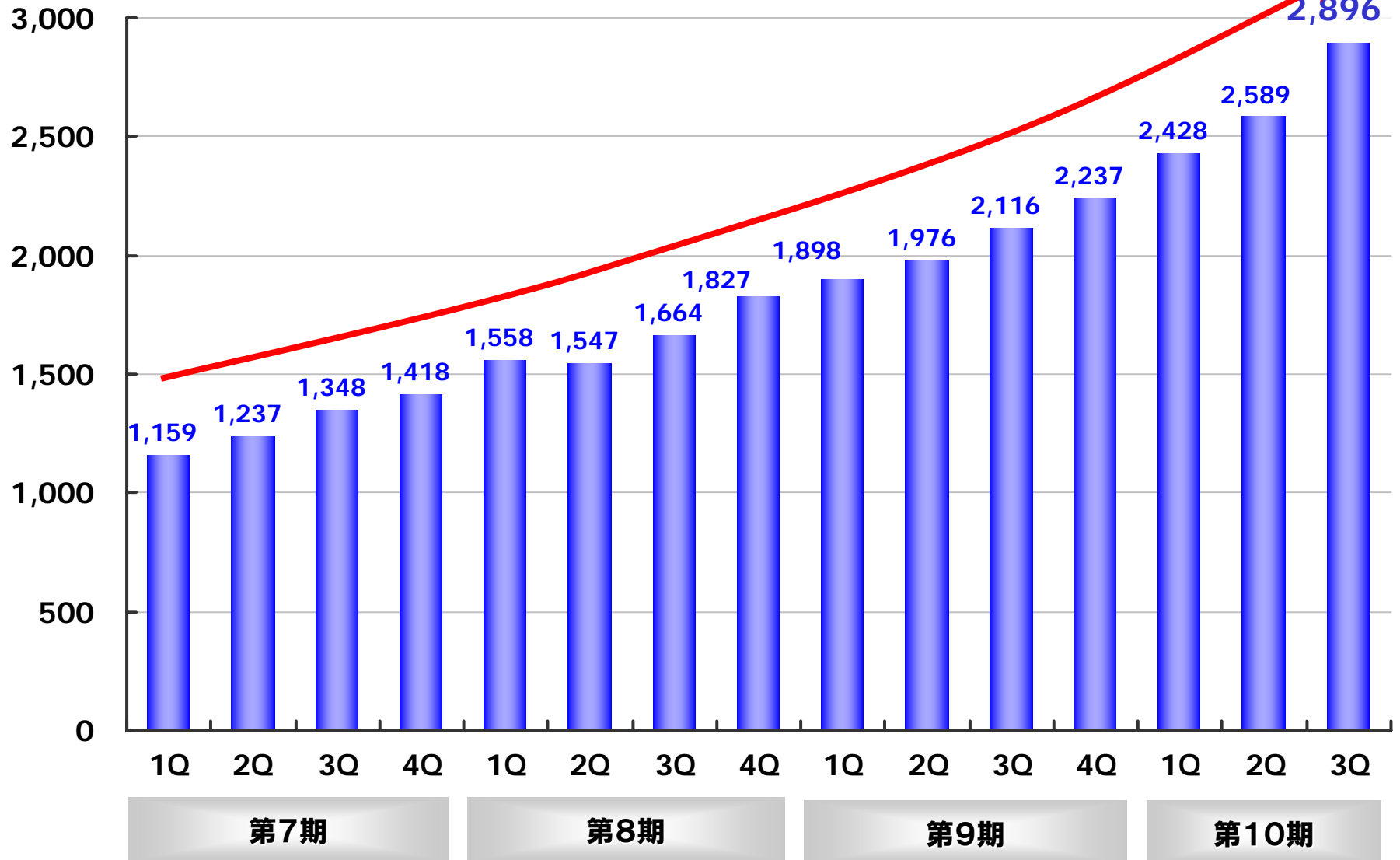
◆ イベントなどのオンデマンド配信の増加に伴い同項目の売上げが順調に推移。

◆ 制作案件に大型のものが少なかったため全体に占める比率は低下している。

◆ モバイルの売上げは順調。

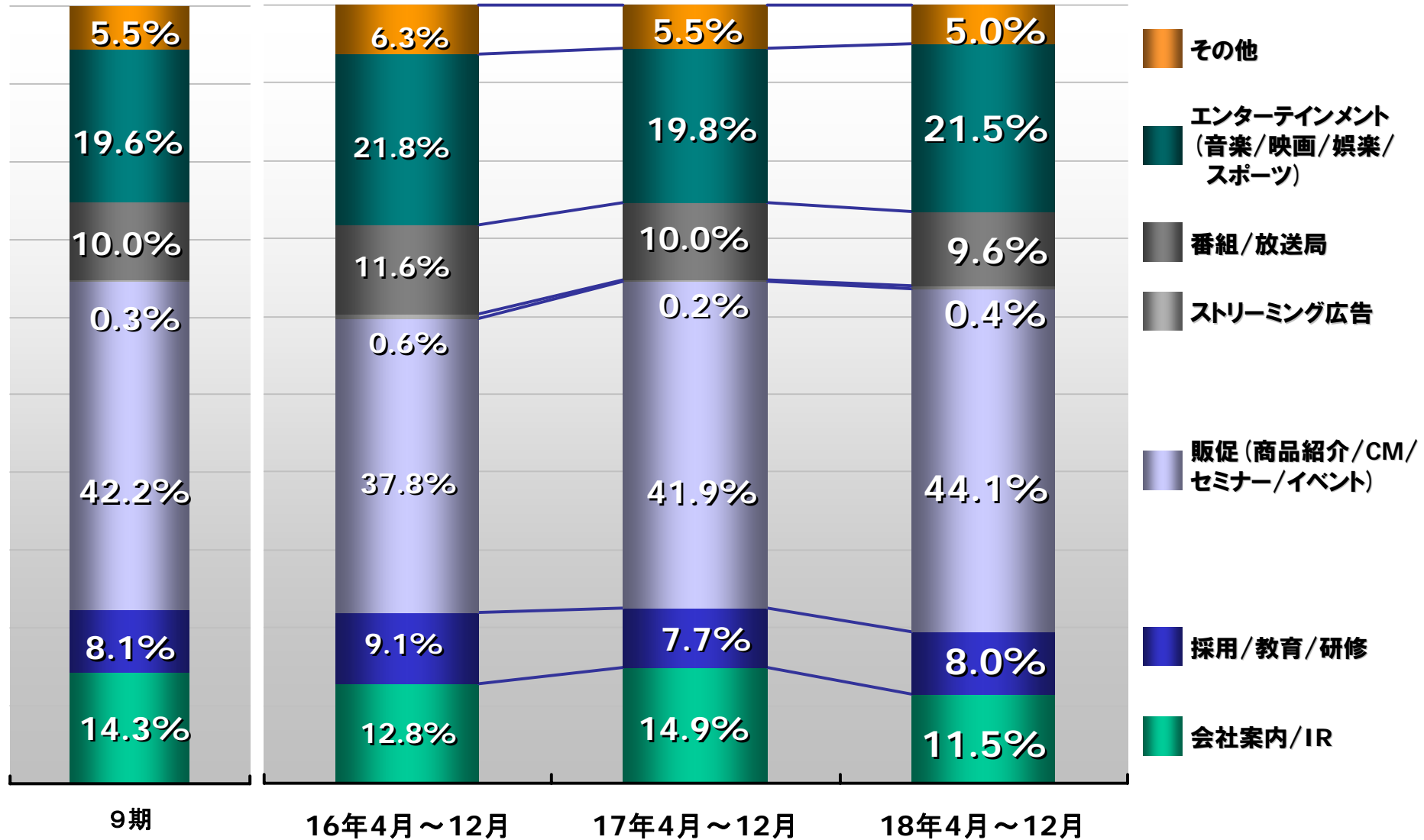
	8-1Q	8-2Q	8-3Q	8-4Q	9-1Q	9-2Q	9-3Q	9-4Q	10-1Q	10-2Q	10-3Q
ライブ	30	25	27	40	31	26	23	21	18	23	18
オンデマンド	200	203	218	229	238	259	291	316	333	337	386
モバイル	36	52	53	54	65	71	79	121	148	130	146
制作	88	121	126	207	123	133	185	183	189	169	184
コンサルティング	0	2	0	15	0	0	0	0	0	0	0
その他	84	79	66	168	77	58	103	81	114	105	96
合計	438	481	490	713	533	547	680	721	804	766	832

(単位：件)



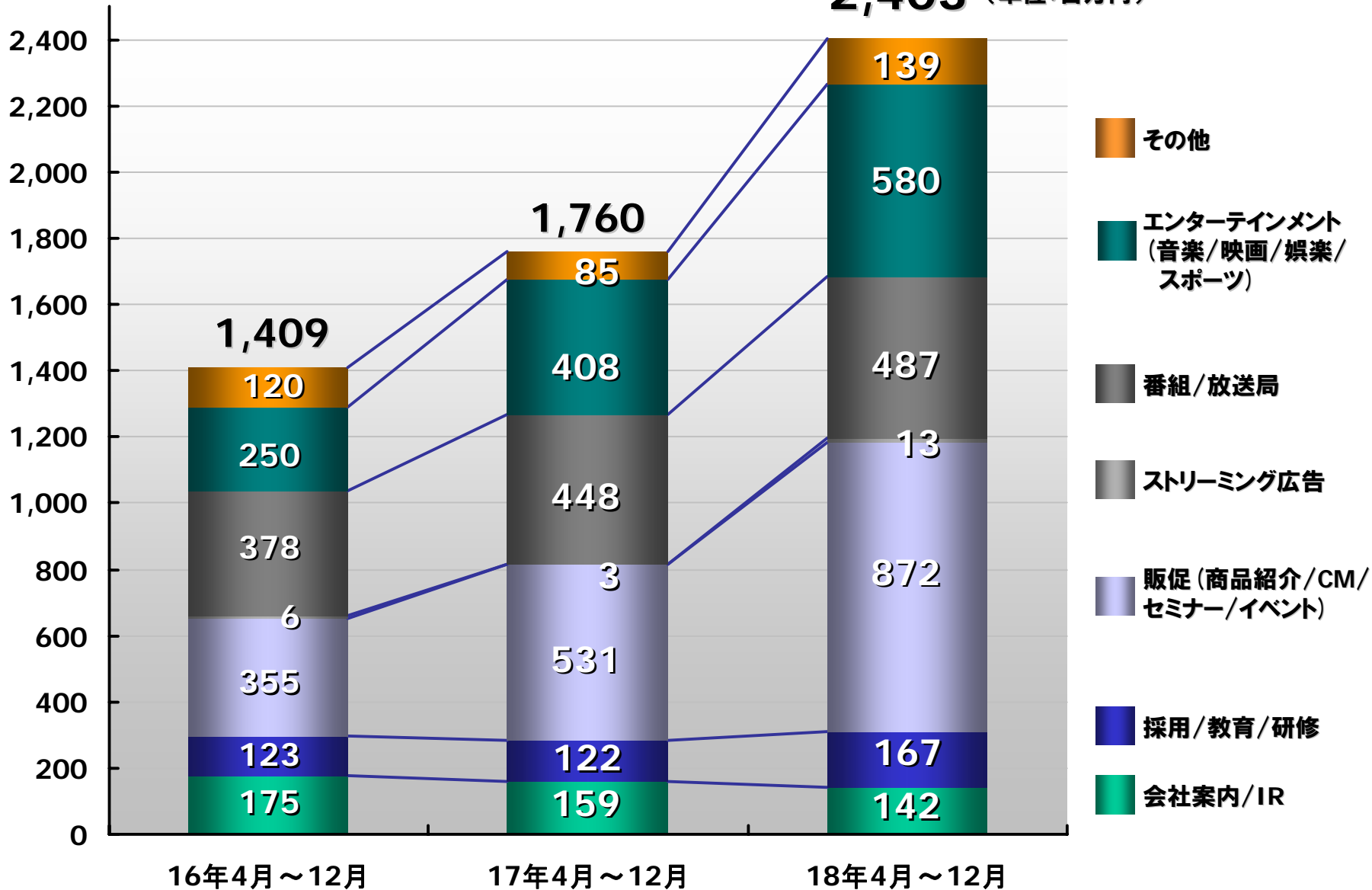
▶ 案件数の伸びは引き続き順調

用途別件数比率(個別)



用途別売上比率(個別)

2,403 (単位:百万円)



▶ 販促、エンタメ用途の伸びが著しい。教育研修用途の利用も拡大傾向。

設備・事業投資戦略／進行状況

(単位:百万円)

投資戦略	投資項目	実績	合計／ 10期計画
サービス強化	<ul style="list-style-type: none"> ■ 配信容量の増加をコストを抑えつつ実施 	<ul style="list-style-type: none"> ■ ストレージ・サーバー等ネットワーク維持拡充 61 	<h1>132</h1> <p>(356)</p>
サービス 開発系投資	<ul style="list-style-type: none"> ■ Flash関連サービスの充実 小規模自動ホスティング (Jフラット商品化) FMSライブ配信 他 ■ 収録の高品質化(HD) ■ ポッドキャスト関連サービス強化 ■ モバイル:Vライブ関連、MNP関連 ■ 新キャリア対応投資 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 制作系 3 ■ 携帯用サーバー、ソフトウェア 12 ■ castellaシステム、Jフラットなど新サービス 33 	
社内システム	<ul style="list-style-type: none"> ■ 社内情報共有管理基盤の再構築／セキュリティ対応 ■ 経理・会計システム効率化 	<ul style="list-style-type: none"> ■ オフィス増床に伴うもの 12 ■ その他 10 	

投資戦略	投資方針	進行状況
企業・事業 への 投資・協業	<p>引続き戦略投融資、協業推進 【ターゲット】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ メディア、CP事業者 ■ WEB事業者 ■ 制作・システム関連 ■ 販売・マーケティング関連 	<p>3Qにおける大きな動きはなし (メディア・トラスト:サミーネットワークス社要請あり出資比率低下)</p>

◆ キヤノン株式会社 バーチャルレンズ工場

<http://web.canon.jp/Camera-muse/tech/index.html>

カメラの歴史やデザイン、技術について楽しく知ることができるサイト

「キヤノンカメラミュージアム」内で、技術者によるインタビューやレンズ作成工程における珍しい映像などを紹介。(英語版あり)



- ◆ Webマーケティングの総合情報サイト「リッチコンテンツ・マーケティング情報局」をオープン

<http://www.richcontent.jp>

- ◆ 企業のWebマーケティング、販促、プロモーション担当者向けのリッチコンテンツ・マーケティングの総合情報サイト



- ◆ 日経BP社書籍「リッチコンテンツ・マーケティングの時代」に取材協力を実施

- ◆ ネット上での映像を利用した公告・マーケティングの手法や事例を集積、制作方法についても詳細に紹介する（2/16発売）

- ◆ 小冊子第4弾『そのWebサイトは、お客様を“おもてなし”していますか？ Webホスピタリティを実践するPIP導入ガイドー』を進呈開始

- ◆ Person in Presentation (PIP)の導入プランニングから事例や効果をまとめ、機能面だけでなくホテルのコンシェルジュのように「おもてなしの心」(Webにおけるホスピタリティ)を表現し、より良いコミュニケーションを生み出すウェブサイト構築を支援する



第10期業績予想（2月2日実施の修正内容）

（単位：百万円）

	変更後		従前	
	連結	個別	連結	個別
売上高	3,540 前期比+28.2%	3,200 前期比+29.0%	3,330	3,000
経常利益	220 前期比+63.0%	240 前期比+86.0%	180	200
当期純利益	130 前期比+5.7%	150 前期比+23.0%	130	150

※当資料に記載されている業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき、当社で判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合がありますので、この業績予想に全面的に依拠して投資などの判断を行うことは差し控えて下さい。